【会場】

　青森県観光物産館アスパム 会議室

【開催形式】

　感染防止対策を講じ対面により実施

【スケジュール】

　1～2回目　11月24日(水)～25日(木)

　3回目　 1月13日(木)

　4回目　 2月 2日(水)

　　※１～4回目は13：30～17：00にて実施予定

　成果報告会 2月22日(火)　※14：30開始予定

**◇令和３年度産学官金連携による新ビジネス創発事業◇**

**令和３年度　新ビジネス創発ラボ　参加申込書**

申込締切：令和3年11月5日（金）

申 込 先 ：青森県新産業創造課ものづくり技術振興グループ

E-mail ：sozoka@pref.aomori.lg.jp

【応募資格】

・第1回～第4回及び成果報告会の全日に参加できること

・青森県内外、企業・団体・個人（事業者）を問わず、応募可能

・応募者多数の場合は、青森県の企業・団体を優先的に選定

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 県内事業所住所（本社住所） |  |
| 会社概要 | ○業種：　　　　　　　　　　○資本金：　　　　　　　　　　○従業員数：　　　　　　　　○主な事業の概要 |
| ホームページURL |  |

【申込者企業概要】

新ビジネス創発ラボ参加テーマ希望

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | テーマ名 | 参加希望 | 申込者　職・氏名 | E-mailアドレス |
| 1 | 青森県の食材や健康関連素材を用いた商品開発およびブランド化の検討 |  |  |  |
| 2 | 青森の廃棄物を再利用した商品開発 |  |  |  |
| 3 | 風力発電のブレードなど炭素繊維リサイクルの仕組みを構築する |  |  |  |
| 4 | 青森県の工場連携による二酸化炭素排出量の回収と再利用 |  |  |  |
| 5 | 自社のピカイチ技術を持ち寄ってこれまでにないコラボ商品・サービスを開発する |  |  |  |
| 6 | 衛星データ活用による産業活性化の研究・開発 |  |  |  |
| 7 | 地域防災を兼ねたエネルギーエコシステム構想 |  |  |  |
| 8 | シンプルなユニットハウスを用いた用途開拓とコラボ商品展開 |  |  |  |
| 9 | 青森県の一次産業DX |  |  |  |
| 10 | 業務用冷蔵庫のシェアサービス |  |  |  |

※参加希望欄に〇をつけていただき、申込者の職・氏名、メールアドレスを記載してください。

※1人の参加者が複数のテーマに参加することはできません。

※上記内容は、令和３年度産学官金連携による新ビジネス創発業務の委託先の(株)日経BPに提供します。